

患者の皆様へ

2020年11月1日

婦人科

現在、婦人科では、「当科におけるロボット支援下手術導入時の問題点」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では当科で子宮体癌、子宮内膜異型増殖症、子宮筋腫などの診断でロボット支援下手術を行った患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「 当科におけるロボット支援下手術導入に関する検討 」

2. 研究の意義・目的 「当科で施行したロボット支援下手術を振り返り、導入時の問題点を明らかにする 」

3. 研究の方法 2018年10月から2020年9月までの間に子宮体癌に対して当科で施行したロボット支援下手術を受けられた患者さんおよび、2010年4月から2018年9月までの間に子宮体癌に対して当科で開腹手術を受けられた患者さんの診療録、手術記録をもとに、患者背景、手術適応、手術時間、出血量、周術期合併症の有無を後方視的に検討する。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院生殖医学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院婦人科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院婦人科

医師 生水真紀夫

043 (222) 7171 内線6894